資料4

ライフスタイルイノベーションWG 報告資料

第13回あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会場所:秋田市環境部 大会議室 平成27年3月20日(金)

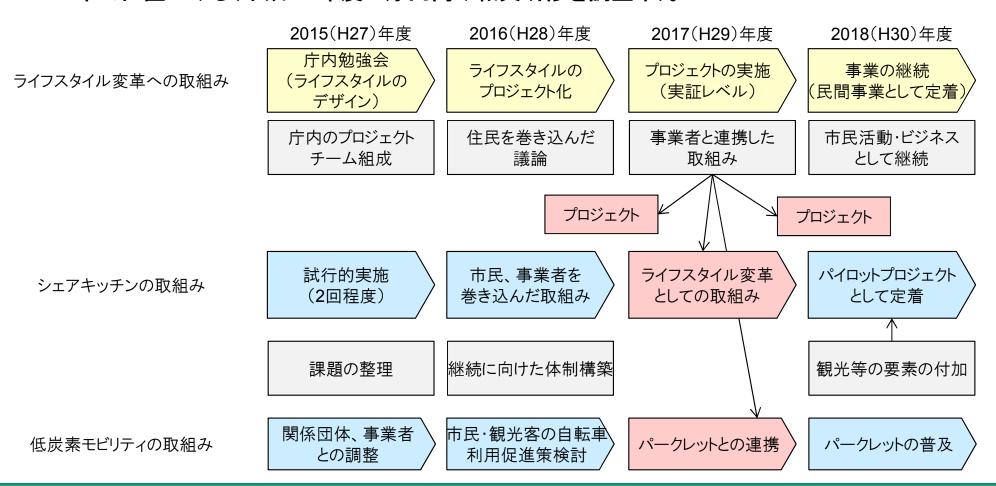
1 本年度の実施事項

- パークレット、クール・ウォームシェア(シェアキッチン)の実施をめざした検討を実施。
- ・シェアキッチンは関係者との具体的な協議を開始。

2014(H26)年度 2015(H27)年度 道路占用許可等の 関係団体、事業者 実施内容 設置場所の想定 関係者との協議 制約条件整理 との調整 パークレット 商店街との連携は困難 サイクルシェアとの組合 課題 せを模索する 年数回の実証 実施モデルの検討 実施内容 事業スキームの想定 民間事業者との調整 (その後継続) シェアキッチン 開催時期の調整 シェアキッチンの「目的」 課題 環境、食文化の継承、 コミュニティの創造・・・

2 今後の実施方針

- ・ シェアキッチンに関しては、平成27年度より関係者と連携して実施し、運営上の課題等を確認する。
- ・低炭素モビリティの自転車利用促進の取組と連携し、パークレットの実現を図る。
- ・シェアキッチン、パークレットを含めたライフスタイルの変革については、今後長期的に全庁的な取組の中で位置づける(平成27年度に庁内向け職員研修を調整中)。



3 シェアキッチンのイメージ

- ・ 例:「(仮称)駅前シェアキッチン」によるクール・ウォームシェアの実施
 - 夏期・冬期に市民の街なか滞留を促進し、自宅での冷暖房稼働時間を短縮させる。
 - 地元産食材の普及と伝統的料理方法を高齢者より学ぶ等、副次的効果も期待。
 - 現在、市民市場、東部ガス株式会社等と検討をすすめている。

